環境改善活動

■ 省エネルギーキャンペーン

省エネルギーの取り組みとして，夏季（5 月 1 日～10 月 31 日）において，各研究室・事務室などの室温適温化（28℃）を推進しています。この取り組みを徹底するため，夏季の職員の服装については，暑さをしのぎやすい，ノーネクタイ・軽装を推奨しました。

■ 夏季一斉閉庁

夏季の電力使用量の削減を目指して，2024 年は 8 月 8 日（木），9日(金)，13 日（月），14 日（火），15（水）の 5 日間を一斉閉庁としました。一斉閉庁期間中は，OA 機器・電化製品のコンセントを抜き，待機電力の削減に努めました。

この一斉閉庁により，約 56,335 kWh（8 月8，9，13，14，15 日の 5 日分）の電力使用量を削減することができ，CO_2に換算すると約 23.7t の削減量となりました。

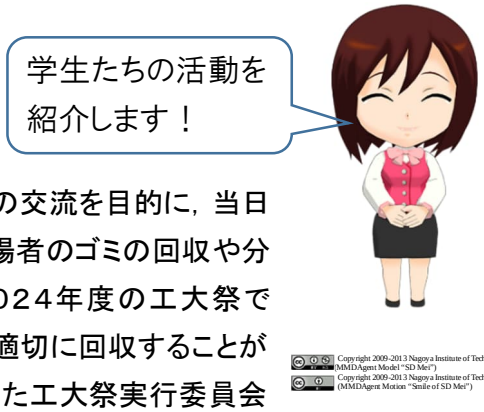
■ 学内で実施している継続的な省エネ対策

CO_2排出量の削減，及び電力使用量の削減のため，安全に配慮しつつ可能な範囲で，次の省エネ対策を継続的に実施しています。

- 建物のライトアップ照明の消灯
- 建物ピロティ照明の夜間の間引きの点灯
- 昼休み（12：00～13：00）時間帯の照明器具消灯の徹底
- 室内温度を夏季 28℃，冬季 20℃を目安に空調機の温度設定
- 講義室へのサーキュレーター及び扇風機の設置
- トイレ暖房便座を夏季は暖房機能を停止
- 「２UP・３DOWN」によるエレベータの省エネ取組

学生環境改善プロジェクト

名古屋工業大学工大祭実行委員会



Copyright 2009-2013 Nagoya Institute of Technology (MMDAgent Model "SD Mei")
Copyright 2009-2013 Nagoya Institute of Technology (MMDAgent Motion "Smile of SD Mei")

工大祭実行委員会では，地域への貢献や美化，地域住民との交流を目的に，当日にごみステーションを設置し，来場者のゴミの回収や分別を積極的に行っています。2024年度の工大祭では，模擬店を中心に多くのゴミを適切に回収することができました。今後も地域に開かれた工大祭実行委員会を目指し，環境への配慮を続けていきたいと思います。

生協学生委員会

●リ・リパック回収促進活動

生協学生委員会では，生協食堂手作り丼（生協コンビニ店で販売）に使用されるリ･リパックの回収活動を行っています。

学内各所に専用の回収ボックスを設置し，常時回収を実施しています。加えて，リサイクル可能であることを広めるためにポスターの掲示やリ･リパックを使った投票企画などを実施し，認知度向上と回収促進に努めました。

今後も，「生協のお店で誰もができる社会貢献」として，常時回収や認知度向上の取り組みをすすめていきたいと考えています。

ライフセービング部

ライフセービング部では，夏季の海水浴場監視活動に伴い，活動場所であるビーチの清掃も行っています。

このビーチクリーンの目的は，漂流物やガラス片などによる事故や怪我を防ぎ，安全な海辺の環境を保つことにあります。

その中で，結果的にごみの回収を通じた海岸の美化や環境保全にも貢献していると感じています。今後もライフセーバーとして，安全で快適なビーチを維持するための活動を続けていきます。